

# ごあいさつ

## GREETING



皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当金庫に格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに、第75期（令和4年度）の業績推移や1年間の活動状況をとりまとめたディスクロージャー誌「REPORT 2023」を作成いたしましたので、ご高覧いただき、当金庫へのご理解をより一層深めていただければ幸いに存じます。

令和4年度の我が国経済は、年初に新型コロナウイルスの第6波の感染拡大を受け経済活動が制限されましたが、その後の第7波の感染拡大では、政府対応が「新型コロナウイルスへの対応と社会経済活動の両立を志向するウイズコロナの段階」に移行したことにより、景気持ち直しの動きが見られております。

一方、ロシアによるウクライナ侵攻などを契機として国際的に原材料価格が上昇する中、日米の金利差を背景とした急激な円安の進行が国内の企業物価上昇に拍車をかけているため、価格転嫁が困難な中小零細企業の業績が漸次悪化の様相を呈しています。

また、世界に目を向ければ、欧米では、各国・地域の中央銀行が急激なインフレを抑制するため、金融引き締め動きを強めているほか、中国ではコロナ政策への国民感情や不動産市場の低迷が中国経済の下押し圧力となること懸念されており、各国の景気後退懸念が高まる中、こうした世界経済の動向が我が国の金融・経済に与えるリスクが懸念される状況となっております。

このように日本経済を取り巻く環境の不確実性が増している中、内外の経済情勢の激しい動きに取引先中小企業が翻弄されることがないように、当金庫は新型コロナウイルス感染症により影響を受けた中小企業の方々に、その経営状況やライフステージに応じた適切な金

融支援に取り組むとともに、ポストコロナにおけるビジネスモデルの再構築に向けた経営改善・事業再生・事業転換支援や、地域が抱えるさまざまな課題の解決に取り組んでまいりました。

その結果、預金の期末残高は前期より8億94百万円減少し1,005億3百万円となり、貸出金につきましては、6億86百万円増加し387億43百万円となりました。

損益状況につきましては、本業での収益を示すコア業務純益は5億6百万円（対前年度比1億67百万円増）、経常利益は2億54百万円（対前年度比24百万円減）となり、最終的な当期純利益は1億15百万円（対前年度比1億7百万円減）増収減益ではありましたが、金融機関の健全性、安全性を示す自己資本比率は17.80%となり国内基準で求められる4%を大きく上回り十分な水準を維持しております。

また、普通出資に対する配当率は年4%とさせていただきます。

これも偏に、会員の皆様方をはじめ、お取引先各位のお力添えの賜物と深く感謝申し上げます。

さて、令和5年度は当金庫の新中期経営計画（令和5年4月～令和8年3月）の初年度となります。計画に掲げた「支援力の強化と変革への挑戦」～課題解決による地域経済の力強い回復を目指して～をプロジェクトスローガンとして役職員一丸となり取り組む所存でございますので、なお一層のご支援ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年7月

理事長 **小林 明宗**

## 【基本方針】

1. 中小企業並びに国民大衆のための金融機関として産業経済の繁栄に貢献することを目的とする。
2. 役職員は和協一致目的達成に努力する。

## 【経営方針】

1. 「コロナ禍」の影響を受けた経済活動や変化する社会構造に対応した経営と業務運営
2. 持続可能なビジネスモデルによる収益力強化
3. 「心理的安全性」を担保した「働きやすく、働きがいのある職場」づくり

## 【経営理念（中期経営計画）】

1. お客さまの「資金繰り支援」「本業支援」「経営改善支援」「事業承継・再生支援」などにより個人・地域社会の課題解決に努め持続可能な経営基盤の再構築を図る。
2. 人口減少・超高齢化といった地域社会の課題に相互扶助の経営理念と協同組織の特性や強みを活かし地域金融機関として地域から信頼を得られる活動を展開する。
3. 経営理念・経営方針に基づく行動の実践とコンプライアンス態勢の強化を図る。



### シンボルマークの意味

みどり (MIDORI) の頭文字Mを図案化したものです。鳥が羽ばたくイメージによって躍動感を、連なる山々のイメージによって融合感を表現し、未来への飛躍・発展する当金庫の姿を表しています。カラーは中国山地に萌える新緑を思わせるような明るいグリーン。地域とともに実り豊かに成熟していくことを意味しています。

<b>M</b>	MIND	まごころ
<b>I</b>	INFORMATION	情報
<b>D</b>	DYNAMIC	活力
<b>O</b>	OUR	わたしたちの
<b>R</b>	REAL	真実
<b>I</b>	INNOVATION	革新

## CONTENTS

ごあいさつ	1
基本方針、経営方針、経営理念、シンボルマークの意味、コンテンツ	2

### 事業の概況

地域社会との関わり	3~4
業績の概要	5~6
SDGsへの取り組み	7
地域密着型金融への取り組み	8~10
1年間のトピックス	11

### みどりしんきんについて

組織体制	12
業務内容(商品・サービス)のご案内	13~18
各種手数料のご案内	19~20
店舗一覧	21
経営管理態勢について	22~25
マネー・ローンダリング及びテロ資金供与防止に向けた取り組み	26
総代会制度について	27~28

### 資料編

経営内容	29~39
不良債権等への対応	40
自己資本の充実の状況	41~46
沿革	47
索引	48

※本誌は、信用金庫法第89条（銀行法第21条準用）に基づいて作成したディスクロージャー資料（業務及び財産の状況に関する説明書類）です。  
※本資料の計数は、原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しております。